

本製品はEIAJコードカラーに対応しています。

車への取り付けは、必ずこの取付説明書と別冊の「安全上のご注意」に従って正しく行ってください。指定以外の取り付け方法や指定以外の部品を使用すると、事故やケガの原因となる場合があります。この場合は、当社では一切の責任を負いかねます。

販売店様へ

接続、取り付け作業が完了しましたら、この取付説明書はお客様へお渡しください。

別売製品の接続および取り付けについては、別売製品に付属の説明書も合わせてご覧ください。



この説明書の印刷には、植物性大豆油インキを使用しています。

パイオニア株式会社

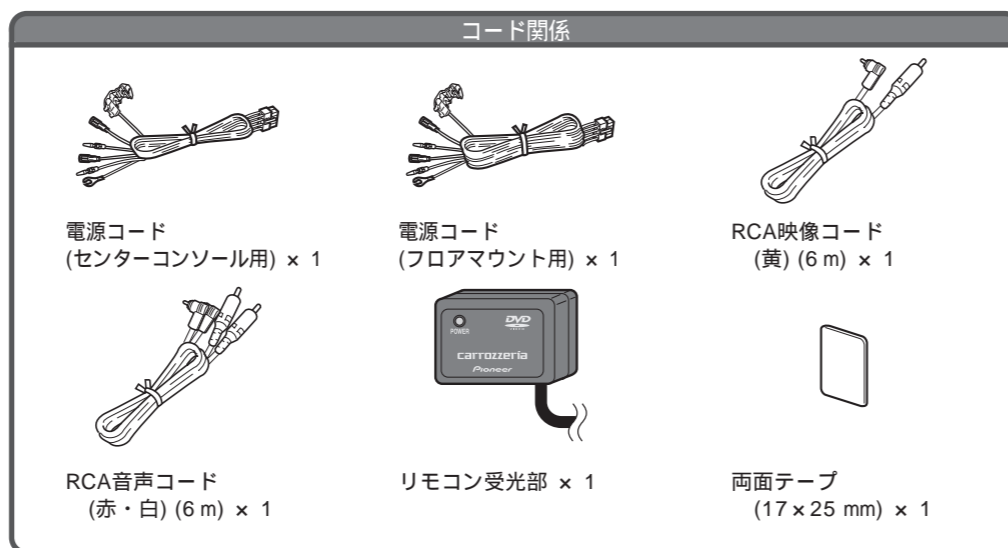
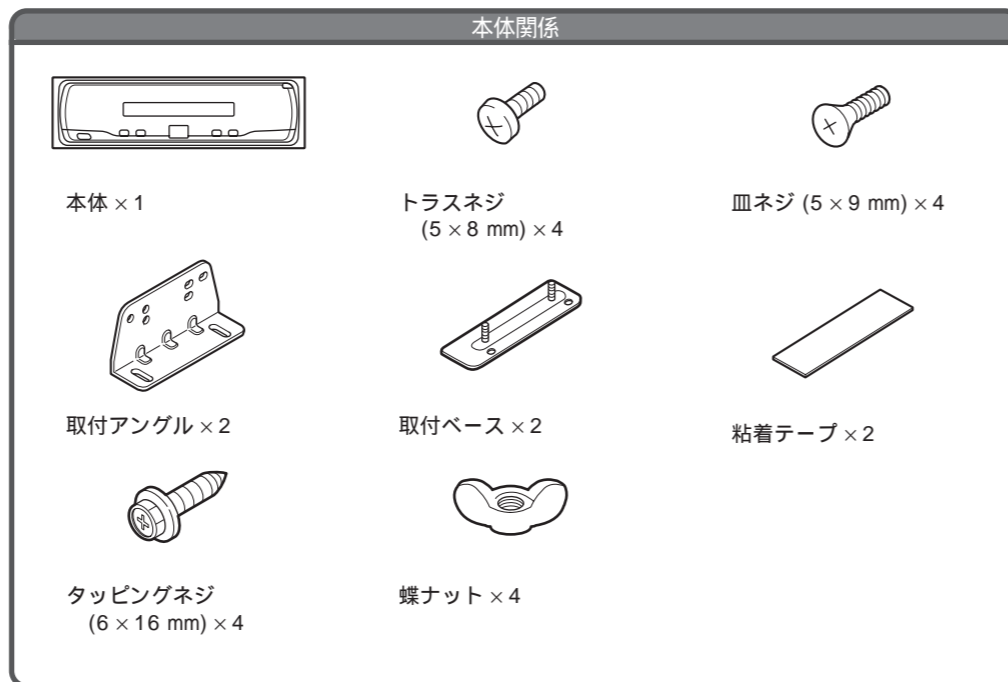
〒153-8654 東京都目黒区目黒 1-4-1

この説明書は、再生紙を使用しています。

© パイオニア株式会社 2001

< KNKZF/01D00000 > < CRA3182-A >

はじめに 1 接続・取り付け部品を確認する



接続 1 接続の前に知ってほしいこと

接続上のご注意

本機と他の製品では同じ働きのコードでも色が異なる場合があります。本機と他の製品とを接続される場合、それぞれの製品に付属の取付説明書をよくお読みになり、同じ働きのコードどうしを接続してください。

若草色リード線 (パーキングブレーキスイッチ) は、必ずパーキングブレーキスイッチの電源側に接続してください。接続しないとDVDの映像などを見ることができなくなります。

赤リード線 (アクセサリ電源) は、常にバッテリーから電源が供給される電源回路には、接続しないでください。接続すると車のバッテリーが消耗してしまいます。

接続のポイント

ノイズ防止のために

ノイズ防止の為、TVアンテナおよびアンテナコードは、下記の物からできるだけ離して配置してください。アンテナやアンテナコードにノイズが飛び込むと受信感度が悪くなります。

- * ラジオ/FM多重用アンテナおよびアンテナコード
- * RGBケーブル
- * IP-BUSケーブル
- * RCAコード
- * 電源コード
- * 車のコードおよび機器類
- * ナビゲーション本体
- * GPSアンテナ

それぞれのコードどうしもできるだけ離してください。一緒に束ねたり、重ねたり、交差させたりしないでください。

電源配線キットを別売しています

システム全体の消費電流が大きくなると、電圧が不足する場合があります。そのようなときは、バッテリーから直接電源をお取りください。当社では、電源配線キット「RD-221」を別売していますので、販売店にご相談ください。

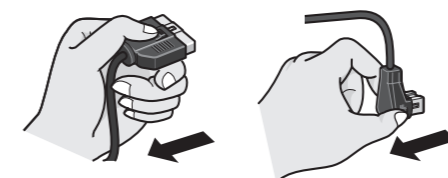
20ピンRGBおよびIP-BUSの接続について

20ピンRGBの端子およびIP-BUSの端子は、同じ色どうしを接続してください。(コネクターの接続部分が色分けされています。) 違う色のコネク터를接続すると、正常に動作しないことがあります。

コネクターの着脱のしかた

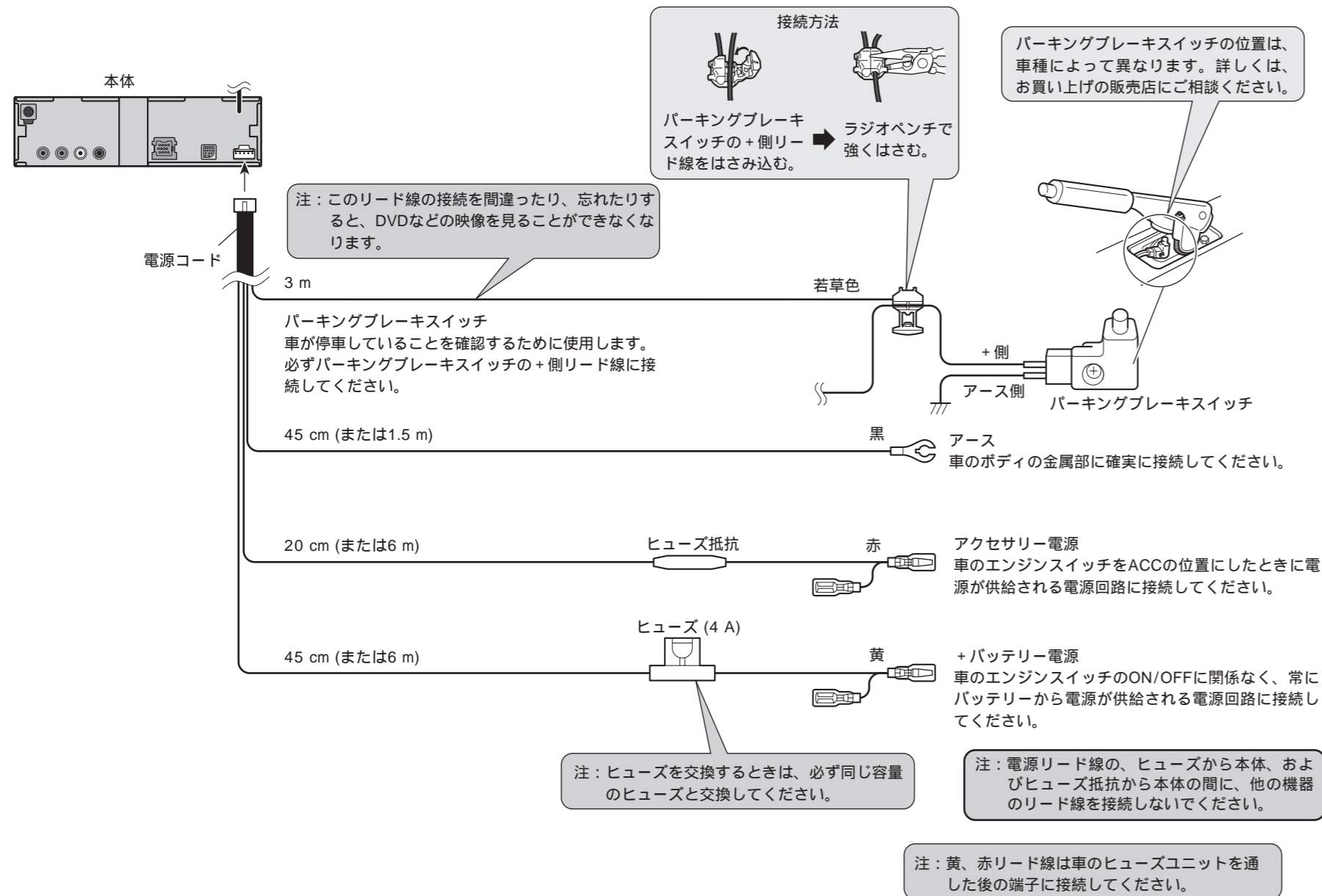
コネクターは、“カチッ”と音がするまで押し込んで、確実に接続してください。スムーズに入らない場合は、色が間違っている可能性がありますので、コネクターどうしの色を確認してください。また、無理に挿入しないでください。故障の原因となる場合があります。

コネクターを外すときは、図のようにコネクター部分を持って引っ張ってください。コードを引っ張るとコードが抜けてしまうことがあります。



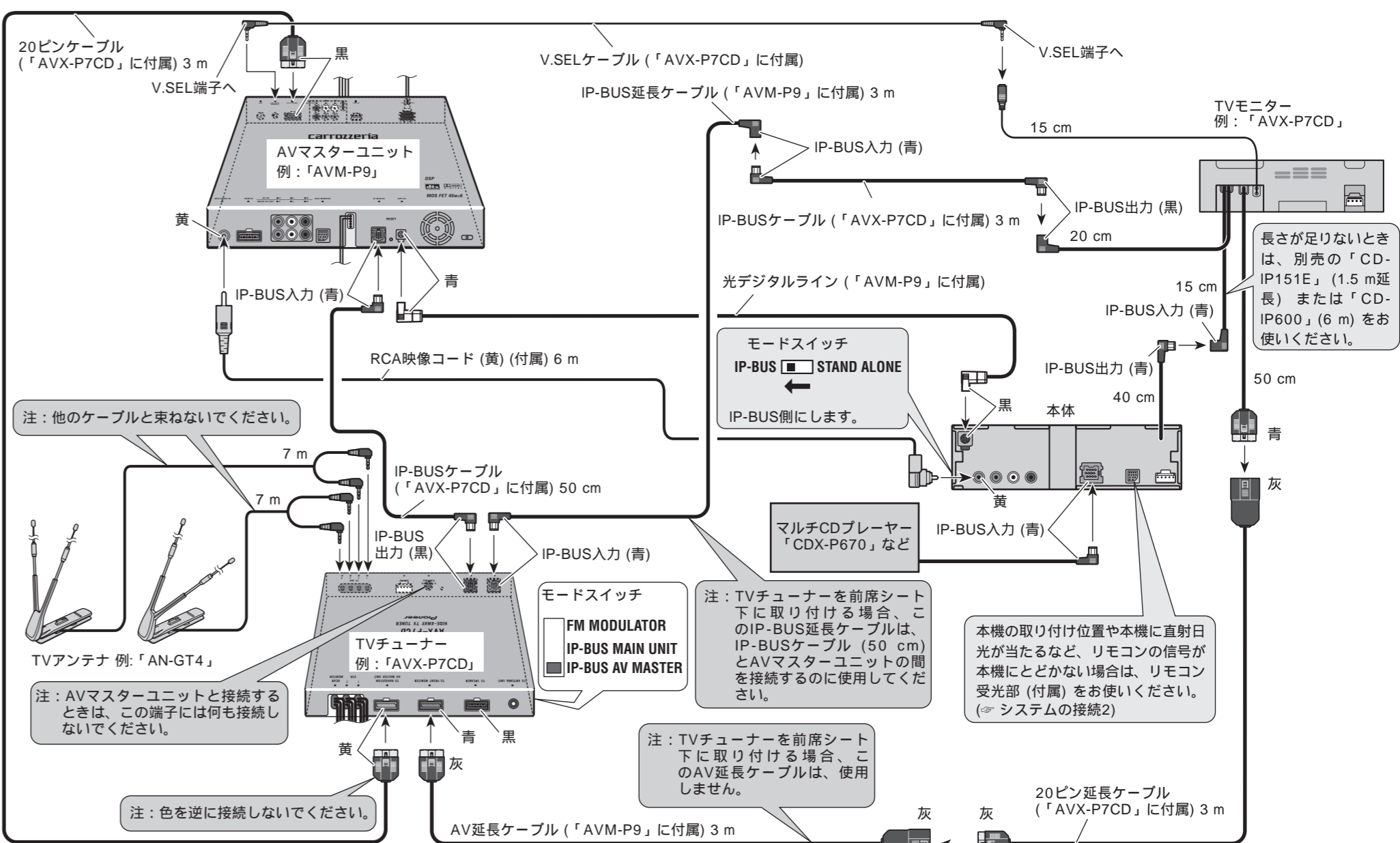
—詳しくはお買い上げの販売店にお問い合わせください—

電源の接続



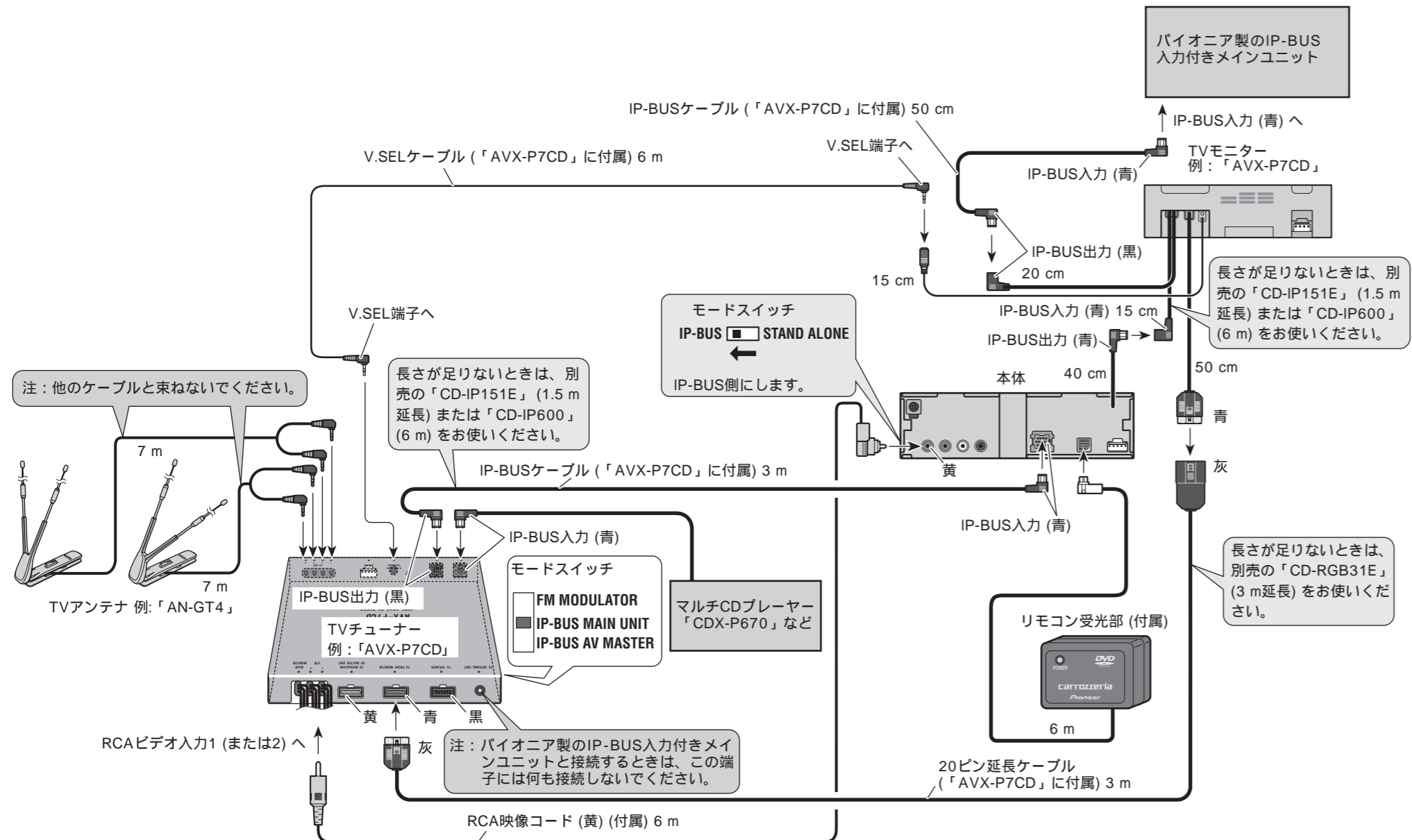
—詳しくはお買い上げの販売店にお問い合わせください—

AV マスターユニットと組み合わせた場合 (AVマスターユニットとTVチューナーの両方をトランク内に設置するとき)



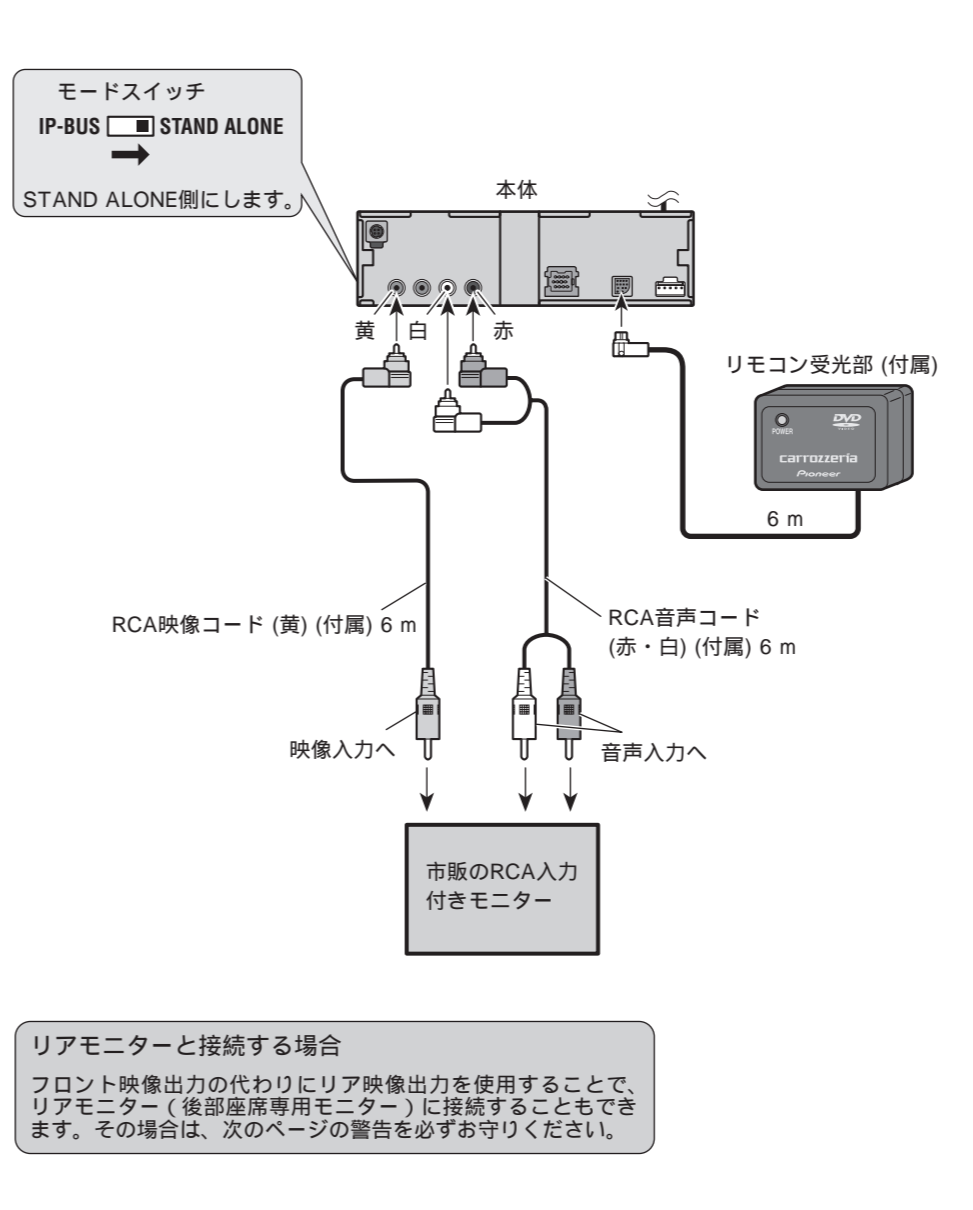
——詳しくはお買い上げの販売店にお問い合わせください——

パイオニア製のIP-BUS入力付きメインユニットと組み合わせる場合



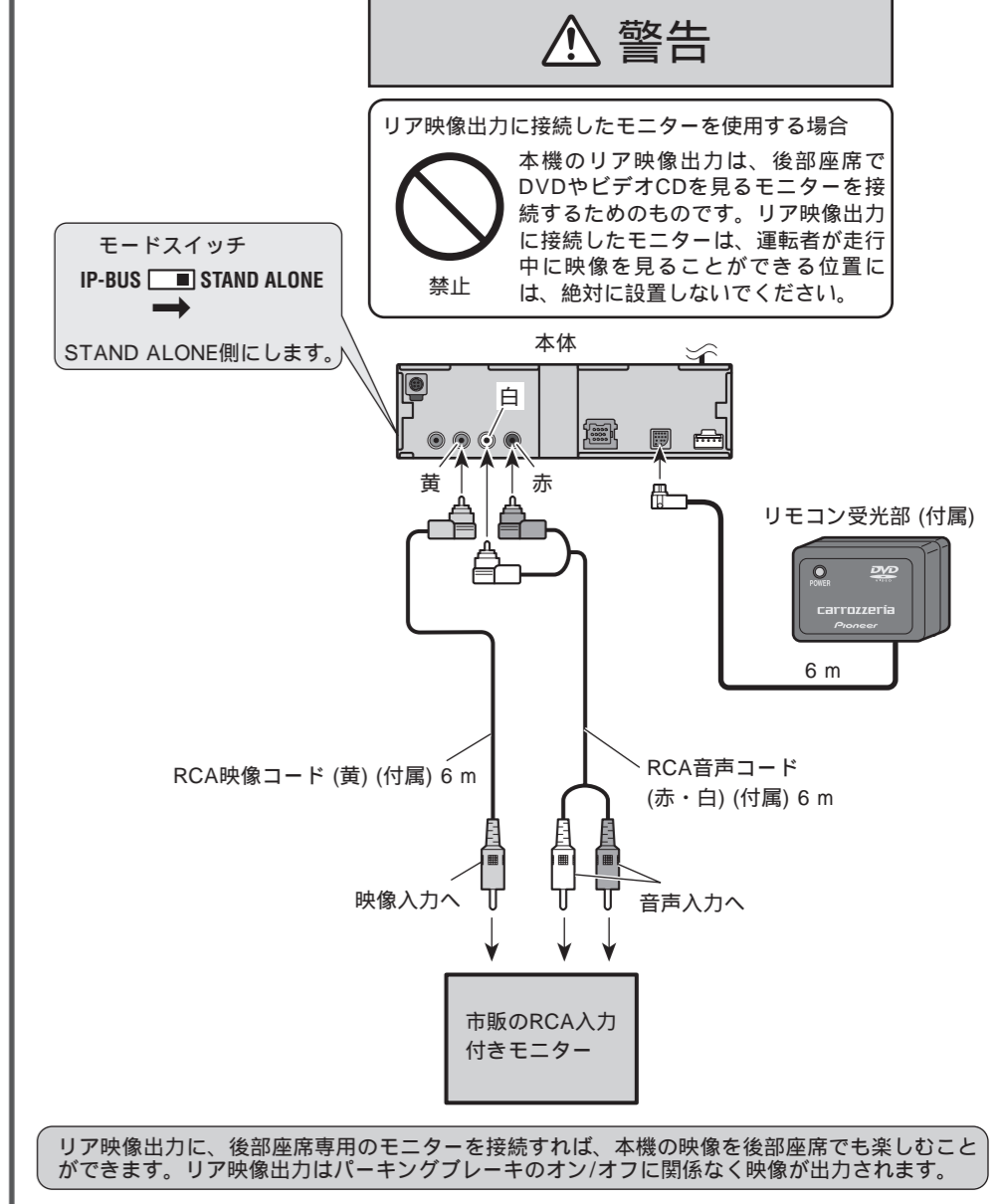
——詳しくはお買い上げの販売店にお問い合わせください——

お手持ちのRCA入力端子付きモニターと組み合わせる場合



——詳しくはお買い上げの販売店にお問い合わせください——

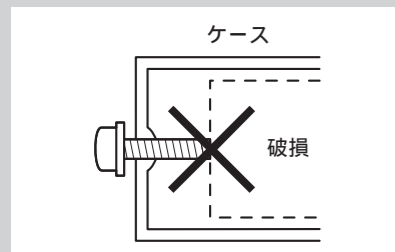
リアモニターで映像を見る場合



取付 1 取り付けの前に知ってほしいこと

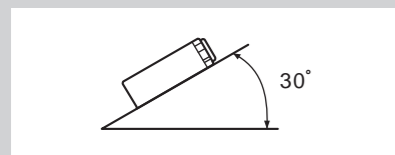
取り付け上のご注意

必ず本機および取付キットに付属の部品を指定通りに使用してください。指定以外の部品を使用すると、機器内部の部品をいためたり、しっかりと固定できずに外れたりして危険です。



エアバックなどの安全装置装着車の場合は、安全装置の作動に支障のないように取り付けてください。

本機の性能を十分に発揮するために、水平に対して30度以内の角度で取り付けてください。



次のような場所には絶対に取り付けないでください。高温により故障する恐れがあります。

* ダッシュボードやリアトレイの上のように直射日光の当たる場所。

* ヒーターの吹き出し口の近く。

ドア近くの雨水がかかりやすい場所には取り付けないでください。

平らな面に取り付けてください。平らな面以外に取り付けると、外れたり故障の原因となります。

しっかりと固定できる場所を選んで取り付けてください。スベアボードやハッチバックのリアトレイなど、車の振動で動く場所には絶対に取り付けないでください。音飛びの原因となります。

指定の取り付け方法以外で取り付けると性能を十分に発揮できません。また、故障の原因となることがあります。

取り付けのポイント

取り付け、固定する前に

まず仮接続を行い、本機が正常に動作することを確認してから、取り付けを行ってください。正常に動作しない場合は、接続に間違いがないか、もう一度チェックしてください。

取付キットを別売しています

車種や年式によっては、別売のパイオニア取付キットを使用しないと、取り付けられないこともあります。当社では車種別専用取付キットを用意しておりますので、販売店にご相談ください。

両面テープを貼り付けるときは

両面テープを貼り付けるところは、湿気、ホコリ、汚れ、油などをよくふきとってください。また、両面テープの接着面は指で触れたり、貼り直したりしないでください。接着力が弱くなり、はがれやすくなります。

ノイズ防止のために

ノイズ防止の為、TVアンテナおよびアンテナコードは、下記の物からできるだけ離して配置してください。アンテナやアンテナコードにノイズが飛び込むと受信感が悪くなります。

- * ラジオ/FM多重用アンテナおよびアンテナコード
- * RGBケーブル
- * IP-BUSケーブル
- * RCAコード
- * 電源コード
- * 車のコードおよび機器類
- * ナビゲーション本体
- * GPSアンテナ

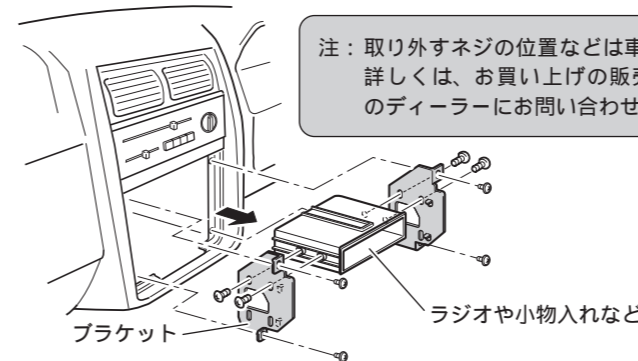
それぞれのコードどうしてもできるだけ離してください。一緒に束ねたり、重ねたり、交差させたりしないでください。

取付 2 本体を取り付ける

センターコンソールに取る付ける場合 (例：トヨタ車、日産車)

1 車のラジオ、小物入れなどを取り外す

ラジオ、小物入れなどを取り外し、それらを止めているブラケットを取り外します。そのブラケットを使用して、本機を取り付けます。



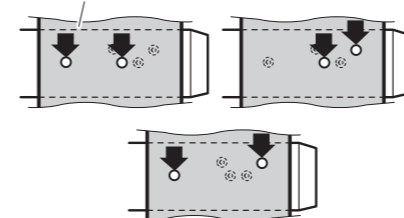
注：取り外すネジの位置などは車種により異なります。詳しくは、お買い上げの販売店、または、最寄りのディーラーにお問い合わせください。

2 ネジ止めする位置を確認する

ブラケットを本機に重ねて、ネジ穴が合う位置を確認してください。ブラケットのネジ穴は次のタイプがあります。

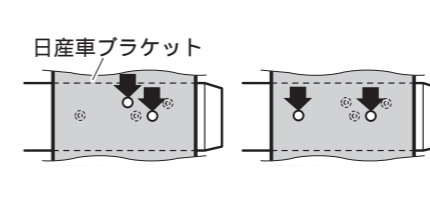
トヨタ車の場合

トヨタ車ブラケット



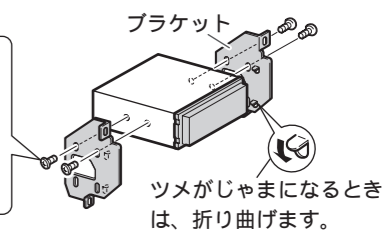
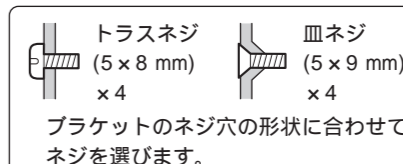
日産車の場合

日産車ブラケット



3 ブラケットを付属のネジで取り付ける

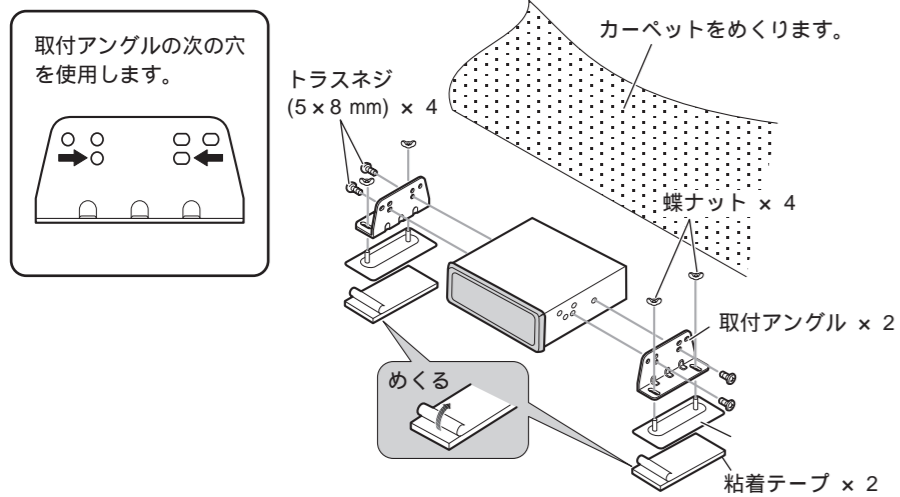
左側、右側、それぞれ2カ所ずつ、付属のネジでネジ止めして、元通り車に取り付けます。



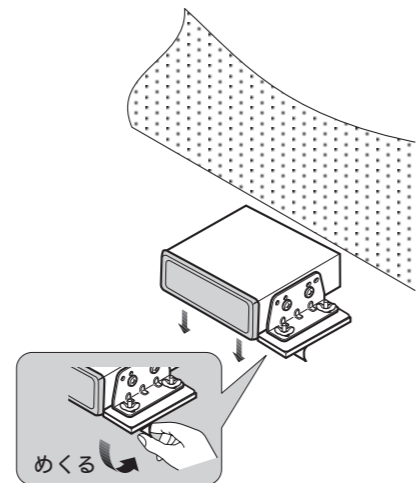
取付 2 本体を取り付ける (つづき)

トランク内の床に取り付ける場合

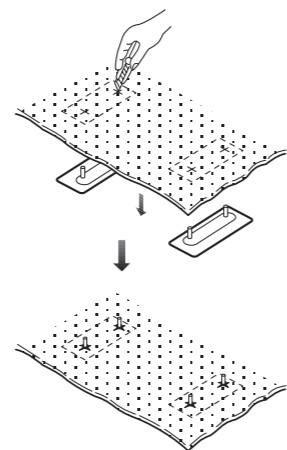
1 本体に取付アングルを取り付ける



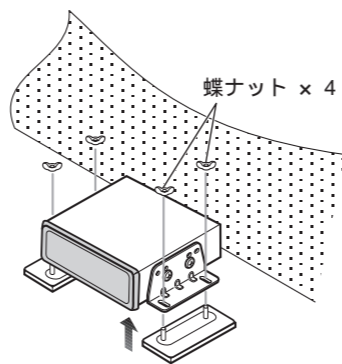
2 取り付ける位置を決め、粘着テープを貼る



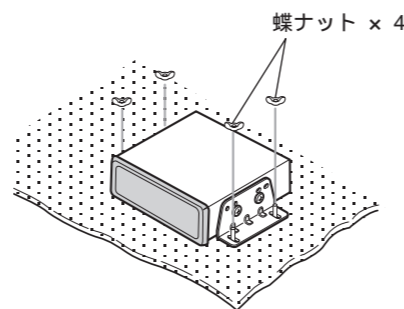
4 カーペットを元に戻し、ネジ部をカーペットの上に出す



3 蝶ナットを外し、本体を一度取り外す

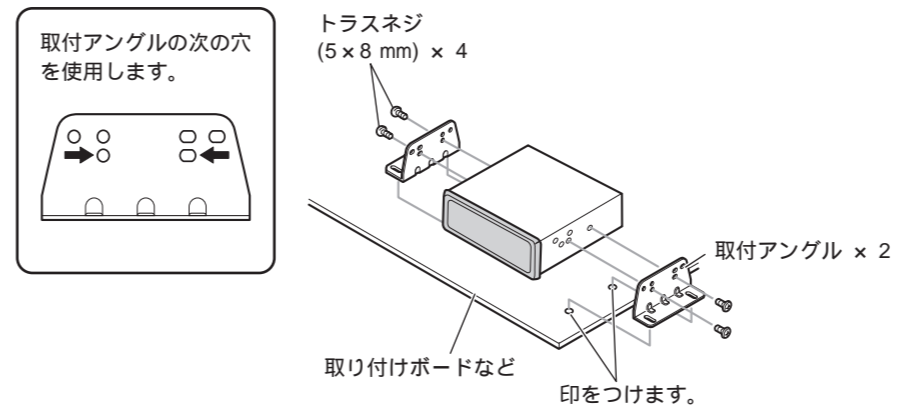


5 本体を取り付け、しっかり固定する

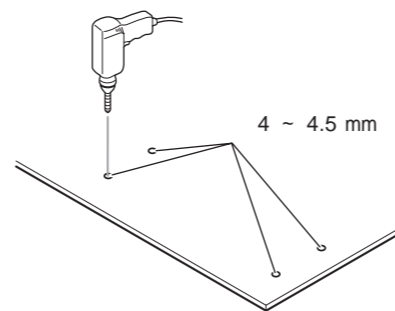


トランク内の取付ボードに取り付ける場合

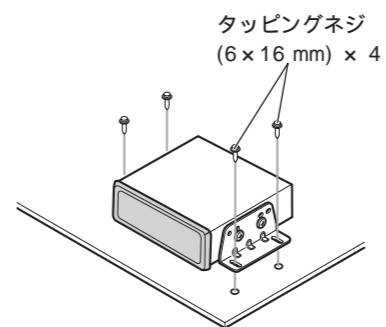
1 本体に取付アングルを取り付ける



2 取り付ける位置を決め、穴を開ける



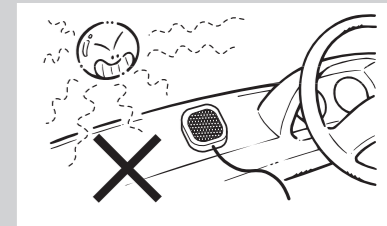
3 タッピングネジで、しっかり固定する



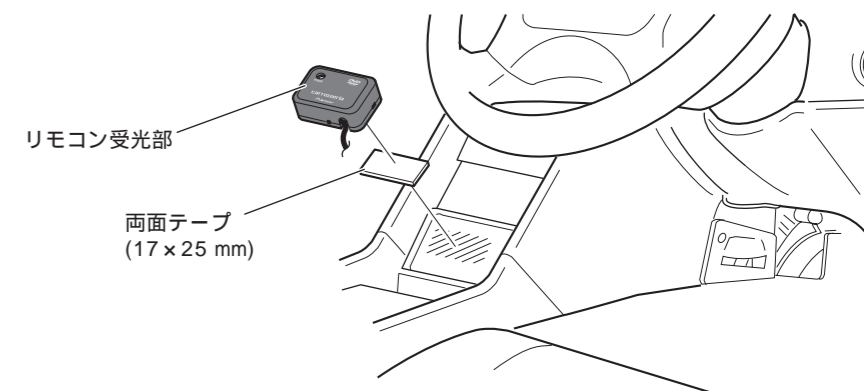
取付 3 リモコン受光部の取り付け

取り付け上のご注意

直射日光の当るダッシュボードの上には、絶対に取り付けしないでください。高温により故障する恐れがあります。
リモコンの信号がとどく範囲内に取り付けてください。



付属の両面テープをリモコン受光部の裏面に貼り付け、センターコンソールなどに取り付けます。



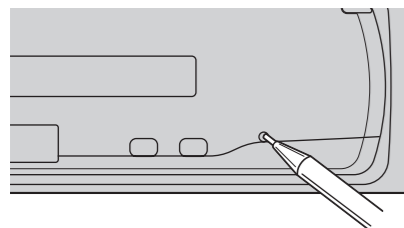
動作を確認する

接続・取り付けが終わったら、次の操作を行って、本機が正常に動作することを確認してください。

1 接続・取り付けをもう一度確認する

確認

接続・取り付けに誤りがないか、各コネクタは確実に接続されているか、もう一度、目で見て確認してください。

2 ボールペンの先などでリセットボタンを押す**3** 車のエンジンをかける**4** 本機の動作を確認する
(☞ 取扱説明書)